

平成 31 年（2019 年） 2 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（１日目）

平成 31 年 2 月 20 日（水）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	野 原 嘉 孝 (公 明 党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 教育行政について 2 「御茶屋御殿」復元への取り組みについて 3 泊高橋の護岸整備について	教育現場では教職員の皆さんが日々、児童生徒の悩み（いじめ、虐待、不登校等）に向き合い課題解決へ奮闘されている。その現状について以下伺う (1) いじめの調査方法と認知数の推移 (2) 同調査などで確認された虐待への対応について (3) 不登校の数と推移 琉球文化の殿堂「御茶屋御殿」の復元に向けて国、沖縄県、那覇市で構成されるワーキンググループが 3 月に開催すると聞いているが同会合で予定されている協議内容について伺う 一昨年(2017 年) 9 月定例会で泊高橋の護岸に亀裂が入っていることを指摘した。その後の対応について以下伺う (1) 護岸の亀裂箇所の現状掌握 (2) 護岸沿いに建立されている「吉濱照訓氏歌碑」が本市に寄贈された経緯及び状態確認とその対応策について 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 31 年 2 月 20 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	中 村 圭 介 (無所属の会)	1 福祉行政について	(1) 市内で医療的ケア児とその家族を対象として、病院から自宅での生活へ移行する訓練が受けられる施設数と病床数を問う (2) 市内で医療的ケア児のレスパイトケア等の短期入所のサービスを実施する施設数と病床数を問う (3) 医療的ケア児の支援を行う事業者に対する支援の状況を問う
		2 周年事業について	(1) 市制 100 周年に向けて広く市民から那覇市の写真を集め、那覇市民共有の財産として気軽に活用できるようにしてはどうか、という提案から 1 年が経過した。実現の見込みを問う (2) 日南市との姉妹都市締結 50 周年に向けた取り組みを問う
		3 協働によるまちづくりにについて	(1) 那覇市人材データベースの本格稼働に向け、専門性の高い技能を有する企業等に働きかけ、プロボノとして市民活動に協力していただけるようお願いしてはどうか。見解を問う (2) 校区まちづくり協議会等を主体としたコミュニティビジネスに対する本市の考えを問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（１日目） 平成 31 年 2 月 20 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	坂 井 浩 二 (なはのみらい)	1 発達障がい 支援について	本市における発達障がい支援について、以下伺う (1) 主な支援事業の概要とその効果を伺う (2) 成人後の就職状況を本市はどのように捉え、どのような支援策を行っているか (3) 作業療法士を支援事業の一つとして導入した場合の意義と効果について伺う
		2 L R T 導入 について	L R T 導入における、今後のスケジュールを伺う
		3 交通行政に ついて	(1) メカルパーキング（仮称）設置の意義と概要について伺う (2) 地域住民の安全性はどのように保たれるのか、当局の見解を伺う
		4 上下水道行政について	牧志駅前ほしぞら公民館に隣接する安里二丁目地域住民から下水道整備に向けた陳情がなされている 現在の進捗状況と今後の見通しについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

質問方式

総括質問方式
(質問席のみ)

一般質問（１日目） 平成 31 年 2 月 20 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	西中間 久枝 (日本共産党)	1 母子行政について	那覇市母子生活支援センターさくらの役割と概要を問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 高齢者虐待 予防の取り組みについて	高齢者の虐待について、那覇市と沖縄県の状況と取り組みを問う
		3 介護行政について	(1) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の進捗を問う (2) 外出支援サービスの役割と概要について問う
		4 文化行政について	首里金城町にある内金城嶽（うち かな ぐすく たき）の大アカギは 1972 年に首里金城の大アカギとして、国の天然記念物に指定されている。沖縄民話『鬼餅（ムーチ）』の由来の場所ともなっている。首里金城の大アカギ再生事業について問う
		5 道路行政について	(1) 那覇市首里寒川町二丁目の生活道路として利用されている里道の整備について問う (2) 那覇市道儀保 2 号の道路整備について問う
			【答弁を求める者】 関係部長

一般質問（１日目） 平成 31 年 2 月 20 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	大 山 孝 夫 (自 民 党)	1 人権問題について	(1) 「拉致問題を考える国民の集い in 沖縄」について (2) 平成 31 年度、那覇市内公立小中学校における拉致問題に関する教育の実施計画について
		2 米軍基地について	「日米地位協定の抜本的な見直し」とは具体的にどこの部分を改定すべきなのか市長見解を伺う
		3 分煙について	(1) 那覇市の過去 3 年間のたばこ税収について (2) 本庁舎における喫煙場所の整備状況について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 31 年 2 月 20 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	下 地 敏 男 (ニ ラ イ)	1 平和行政について	沖縄戦の実相を知ることによって平和の尊さを心に刻む場所が壕である。戦後 73 年、戦争の愚かさ、悲惨さを伝える戦争証言者が高齢化し減少している現状がある。次世代につなぐ平和であり続けるための取り組みについて伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 人材育成について	(1) キャリア教育、若者支援、起業家支援等、次世代を担う人間力の育成について伺う (2) アジア太平洋地域の持続的な発展と平和の構築に資するため、多様な文化的背景を有する人々が、国際的研究・教育・交流センター「アジア太平洋センター沖縄」(仮称)設立に向けて、A P C 設立構想検討委員会によって発表と研究実績が報告されている。今後大いに期待される構想である。市長の見解を伺う
		3 環境行政について	(1) 廃棄物の減量化及び適正処理、資源化等の取り組みについて ① 事業所から出される缶・ビン・ペットボトルの排出区分について伺う ② 事業系一般廃棄物処分手数料見直しについて伺う (2) 食品ロスの実態はどうなっているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 31 年 2 月 20 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	上 里 直 司 (なは立志会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 外国人からの相談体制について	(1) 直近の外国人登録者数と 10 年前と比較した変化について (2) 直近 1 年間で生活、教育等で、本市在住の外国人から寄せられた相談件数と 10 年前との比較について伺う (3) 国の施策等からも、外国人向け相談窓口を設置すべきだが、見解を伺う
		2 空手振興について	(1) 昨年一年間、沖縄空手会館にて行われた空手の国際大会等の開催回数について伺う (2) 空手振興による経済効果を検証しているのか伺う (3) 昨年 2 月定例会で提案した、本市における空手振興に特化した空手振興課（仮称）設置に向けた調査・研究の成果を伺う
		3 都市計画行政について	那覇インターから那覇空港道へアクセスできれば利便性が格段と向上すると思われるが、見解を伺う
		4 台湾での交流について	中学校での修学旅行先に台湾を加えることはできないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 平成 31 年 2 月 20 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	宮 里 昇 (日本共産党)	1 水産行政について	(1) 城間市長は、2019 年度施政方針で「賑わいのある水産拠点の形成をめざし、泊漁港一帯の経済分析調査を実施します。」と述べている。具体的な内容と目的について伺う (2) 泊漁港の再整備については、泊漁港再開発推進委員会がまとめた新しい荷さばき（競り市場）の構想について伺う (3) 城間市長は、新春のマスコミのインタビューで「那覇市は現在の泊魚市場のセリ機能継続と那覇の漁業を守り抜く。荷捌施設の建て替えには県の協力が必要となる」と述べている。高く評価する 12 月定例会で、「県もできる限り支援をしていきたい」との考えであるとの答弁があった 荷捌施設建設についての市の基本的な考え方、課題について伺う
		2 中小業者政策について	中小業者向け小口融資制度の実績と課題について、伺う
		3 公園行政について	公園の危険ブロック塀の調査と対応について伺う
		4 道路行政について	泊中央線の泊小学校交差点の横断防止柵の修繕について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)